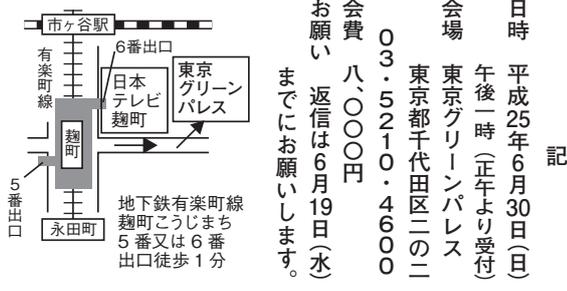




発行 東京片貝会  
 発行責任者 藤塚悟・事務局 小宮善興  
 〒213-0035 川崎市高津区向ヶ丘115-8  
 電話 044-866-0189

## 東京片貝会 第54回総会御案内

皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
 記録的に早い桜の開花のあと、急に冷え込むなど寒  
 暖の激しい日々となっております。第54回総会を左記  
 の通り開催いたします。  
 同級生、お友達を誘い合って、多数ご参加いただき  
 ますよう御案内申し上げます。



### 会の動き

理事会 12/16  
 於・新潟県人会館  
 藤塚会長以下20名  
 ・会報発送 約7百部  
 ・新年会打ち合わせ  
 新年会 1/27  
 於・東京グリーンパレス  
 出席 71名 会員68名  
 片貝3名  
 東京片貝会年会費二千元  
 振込み又は総会での納入  
 ありがとうございます。  
 今回より総会参加会費を  
 八千円とさせていただきます。

### 理事会

於・日本海庄や御徒町店  
 藤塚会長以下17名  
 ・新年会反省  
 ・総会打ち合わせ  
 ・総会会費の件  
 ・会報記事の件

### 「片貝町の歴史マップ」が発行されました。

片貝郷土史研究会  
 A4サイズ、カラー印刷  
 40ページ 千二百円  
 片貝総合センターで販売中  
 東京片貝会総会でも販売



「片貝の歴史マップ」には次  
 のような全68項目の記事が写  
 真と共に掲載されています。  
 1、大悲閣観音堂  
 現在の建物は享和二年(一八

〇二年)、今から二百年前  
 「やせかまど」の筆者太刀川  
 喜右衛門が再建する。…小林  
 一茶選、秀逸老百吟一茶を含  
 めて百二の句がある。

4、大塚家邸  
 大塚家は元禄の時代から明治  
 まで、代々古料の庄屋を務め  
 た。字笹原の大半を占め、板  
 堀や土堀を巡らした広大な屋  
 敷は、…県下でも有数の大地  
 主で酒造業を営み、薬酒「仙  
 桃酒」は有名であった。

12、遊山台諸先生の石碑  
 朝陽館、耕読堂八代のうち…  
 片貝村民は諸先生の学恩に感  
 謝し、その都度墓碑を建て、  
 今も毎年教育感謝祭が行われ  
 ている。…

31、浅原神社・本殿・相撲場  
 34、水沢と源二郎川  
 片貝三沢の一つで名水と言わ  
 れ、昭和初期頃まで「末期の  
 水」を汲む慣わしがあった。  
 …尚、昭和30年頃まで沢の中  
 程に湯治場「山の湯」があっ  
 た。

付録 片貝字地図(明治5年)  
 片貝地区史跡・遺跡所在図  
 「片貝町郷土史研究会」

片貝町にある史跡、遺跡等  
 の謂れ、生立ち、言い伝えを  
 後世に残して行きたいと平成  
 16年の中越震災以前より活動  
 しています。資料の収集、撮  
 影、場所などの確認等、多く  
 の方々の努力と、物事を良く

知る方々の助力によって完成  
 した。主な編集者：鈴木義隆、  
 大塚浩一、吉井和夫、佐藤二  
 一、佐藤完二郎、山口恒、大  
 矢三重、安達元春、黒崎哲郎



### 「片貝の歴史マップ」を開いて

先頃、片貝で発刊された郷  
 土史研究会の歴史マップを読  
 み、あらためて遙か遠い昔、  
 幼い手に小銭を握って観音  
 様や町裏の薬師様、そして今  
 は無い千尺の八幡様に行った  
 事、その千尺あたりでアブラ  
 ンボやタナゴ等を釣ったり、  
 又朝陽館、耕読堂の後を引い  
 ていたとは知らずに寺町の説  
 教所の二階の広い部屋を飛び  
 廻っていたりと、その他諸々  
 の事が懐かしく思い出しまし  
 た。そして今まで知らなかつ  
 た上杉謙信の跡目争いで敗れ  
 た影虎方に加担した片貝の大  
 屋敷に居を構えていた片貝式  
 部能連が戦に出たまま戦死し

て帰って来なかったという悲  
 しい末路を知り(残された一  
 族のその後は記載されていま  
 せんが)いつの時代でも戦争  
 の儚さ、空しさ、そして切な  
 さを強く感じました。旧を送  
 り、新を迎える。進歩を信じ  
 て繰り返してきた歴史を読み  
 故郷片貝の昔にロマンを感じ  
 た春の夜の一時でした。片貝  
 出身者に一読をお薦めしま  
 す。(立志会 阿部修次)

### スマホで ホームページを

携帯電話に代わりスマート  
 フォンを持つ人が多くなりま  
 した。パソコンだけでなくス  
 マートフォンでも東京片貝会  
 や同級会のホームページまた  
 片貝祭・花火の動画を見るこ  
 とができるようになっていま  
 す。Yahoo! 等検索画  
 面で「東京片貝会」で検索し、  
 「kousin・東京片貝会」  
 を選択表示し、画面中の「ト  
 ップに戻る」で東京片貝会ト  
 ップページが表示されます。  
 ブックマークなどに保存くだ  
 さい。東京片貝会トップペー  
 ジの「片貝町関連リンク」か  
 ら関連するホームページやブ  
 ログへ移行して閲覧下さい。  
 グーグルのストリートビュー  
 ーで片貝町大通が掲載されま  
 した。懐かしい町並みをご覧  
 下さい。

### 新年会開催

雪の便りを聞きながら

平成25年1月27日  
東京グリーンパレス

平成25年新年会は会員68名、片貝から3名の出席者を迎えて総勢71名で開催されました。

藤塚会長の挨拶で開会、大塚浩一片貝町協議会会長から、本田正憲小千谷商工会議所会頭、友田明石JA越後おぢや組合長から片貝の近況や「片貝の歴史マップ」発刊の紹介とご挨拶を頂いた。若杉会佐藤祐一様による乾杯の音頭で懇親会が始まりました。



乾杯のお酒は友田様から頂いた「越乃寒梅」特級酒、とっても美味しいお酒でした。余興は若手理事が進行役の福引、JA越後おぢや様、片貝煙火工業様と藤塚会長からのご寄付で魚沼産コシヒカリやカレンダーなど豪華景品が盛り沢山、全員何らかの景品を持って帰られました。

福引の次はいよいよカラオケ大会、演歌やムード歌謡、デュエットも飛び出し、日頃鍛えた自慢の喉を披露、大いに盛り上がった。



に盛り上がった。

宴もいよいよ終盤となり全員による「サライ」ああ上野駅の大合唱、メはやつぱり永遠会寺町明美さんのアナウンス入りの「木遣り」で余興は終了。宴の締めくくりは、昨年還暦の盛大な花火を上げたつどい会相崎俊夫理事による万歳三唱で幕を閉じた。

片貝弁で花が咲く楽しいひと時です、皆様是非ご参加下さい。

#### 【来賓出席(敬称略)】

大塚浩一(片貝町協議会会長)、友田明石(JA越後おぢや組合長)、本田正憲(小千谷商工会議所会頭)

#### 【会員出席者(敬称略)】

(昭和17〜21卒) 中川克子、佐藤昭六、山口光雄、石井ユリ、西山和子、中島ヨシ、星シズ、阿部修次、安達和三、高野賢、黒崎晴郎、清水好男、安達弘男、山口明男、佐藤安治、神林勝夫 (昭和22〜30卒) 大塚順一、浅田義男、中村恵美子、石上俊夫、小宮秀雄、石川春子、佐藤祐一、藤塚浩治、荒木ムツ、黒崎勝、吉原宏、奥瀬洋子、相内テル、木下伸、安達弘之 (昭和31〜39卒) 藤塚悟、大塚國夫、小野塚清、芝満雄、小宮善興、黒瀬

良子、諸我時夫、吉井信三、安達弘、小宮文雄、黒崎正雄、五十嵐哲郎、芝文夫、小宮三郎、工藤イツ、山家恵美子、本田秀幸、寺町明美、松井京子、小野塚和夫、本田利美、芝強、佐藤正志 (昭和40卒)

相崎俊夫、安達徹、小林和弘、山口光夫、安達亮一、内藤富美子、藤塚伸雄、安達智子、徳永隆浩、徳永雅史、堀井ひとみ、吉田貴裕、相崎清輝、友田啓

#### 【東京片貝会へのご寄付】

左記の方々から東京片貝会へご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。H24/11/1〜H25/3/31(敬称略、順不同) 山岸慶昭(15)、石井ユリ・中島ヨシ・山口光雄(19)、阿部修次・佐藤安治(21)、大塚順一(22)、安達隆・品田紀美子(28)、大塚國夫・小野塚清・藤塚 悟(31)、諸我時夫(32)、安達 弘(33)、黒崎正雄(35)、吉田邦男(38)、安達 徹(41)、高野昭人(47)、友田明石・大塚浩一・小野塚東一(片貝)

#### 会員短信

浅田鐵二(昭5卒) 何時もお世話様です。歩行困難の為欠席させていただきます。皆様によりしくお伝え下さい。

吉原栄一(昭22卒) 町内の行事と重なり残念ながら欠席します。郷土片貝会のご盛會を祈念いたしております。

新澤須美(昭24卒) 役員の皆様のご尽力に感謝し、ご盛會を祈ります。会報でふるさとの近況を知るのが楽しみです。

安藤眞里子(昭26卒) 寒中お見舞い申し上げます。いつも会報ありがとうございます。当日のご盛會お祈りいたします。

吉原武夫(昭28卒) 明けましておめでとうございませう。昨暮に黒崎音吉叔父様が、新年早々屋敷の吉井一郎叔父様が亡くなり久しぶり片貝へ行き雪の片貝を見ました。皆様によりしく、小生元気です。

吉井均(昭29卒) 所用で新年会出席あたわず、片貝教の信者として夏の総会には必ず出席。

井上知子(昭34卒) 会報・町のできごと私の兄(実家)の「園児にイモ堀り」が載っていてうれしかった。さっそく兄に会報を送ってあげました。来年は園児の掘ったイモの残りをじいさん、ばあさんに焼きイモにしてふるまうとかハリきつていました。

上田益美(昭19卒) いつもお世話様です。元気な今のうちにと旅行を楽しんでいます。

精密プレス金型  
精密治工具  
〈設計製作〉

### 新越精機(株)

藤塚 悟(昭31・屋敷)  
〒124-0012  
葛飾区立石8-54-7  
03-3696-0561

### 古希

10日昼  
昼の三尺玉(陽光会)  
10日夜  
絆の大煙火(有志)  
第12回卒  
東京陽光会



電戸大根料理とあさり鍋

### 電戸升本 本店

◆ご予約承ります◆  
03-3637-1533  
東京都江東区電戸4-18-9

### 「患者さんとお医者さん」

～にゃんこ先生奮闘記～  
安達昌子 著  
人に寄り添う医療を求めて  
発売：丸善出版  
発行：マイウェイ書房  
TEL 03-5826-5787  
http://www.myway-kyokai.gr.jp  
info@myway-kyokai.gr.jp

※有料企業広告を募集中※

# 母校を励ます会 お知らせ

## いつもご支援、ありがとうございます

第29回 教育講演会  
講師(内定) お知らせ

日時 10月28日(月)午後

講師 小川千春氏(旧姓藤塚)  
緑翼会 三の丁稲場出身

略歴 片貝中学校第32回卒業  
(昭和54年卒)

S 57小千谷西高校卒業

S 60埼玉医科大学 看護専門学校卒業

S 60埼玉医科大学 看護専門学校卒業

S 63新潟大学医学部付属病院勤務

H 7 現在 三菱ガス化学(株) 新潟工場医務室勤務

講演概要  
片貝の裏山は世界に通じる  
： 天然ガスの話 ・ 会社の紹介 ・ 私の仕事の話 ・ 社員研修体験をしてみませんか

### 今年の高級生は 結虹会

#### 結虹会

「結(ゆい)」には、「いつまでもこの仲間たちとつながってしよう」という意味を、「虹(こう)」には、私たちの学年名であるレインボーをいつまでも忘れないようにという思いを込めました。

〔母校を励ます会基金  
協力者名〕

(敬称略・順不同)・(卒年)

(H 24・11・15・3・31)

山岸慶昭・太刀川三郎(15)、

本田ユキ(16)、中川克子(17)、

松下利夫(18)、氣田登美、佐藤昭六・星 シズ(19)、阿部修次・安達弘男・安達和三・高野 賢・黒崎晴郎・神林勝夫(21)、山本文子・豊島文枝・友田善智(22)、中村恵美子・長岡利夫(23)、山口 弘・新澤須美・青木マツエ・石上俊夫(24)、小宮秀雄(26)、吉原靖子・荒木ムツ・佐藤祐一・石橋行夫・藤塚浩治・藤塚文頭(27)、安達 隆・奥瀬洋子・吉原 宏・吉原武夫・久賀久作・黒崎 勝・小松原美枝・相内テル・品田紀美子(28)、宮下優子・鯉島昭雄・松本キイ・野崎真知子(29)、安達弘之(30)、熊谷満里子・軍司雅子・黒瀬良子・芝 満雄・小宮善興・小野塚清・藤塚悟・平石和子(31)、吉井信三・重原文明 諸我時夫(32)、安達 弘・大塚功績(33)、井上知子・神林省三(34)、

### 若手理事の一言

ちよっと大げさなんです  
が... 成友会 佐藤 潤

越後片貝で三尺玉四発打揚げ記録のある明治三四年(約120年前)、日本の人口は現在の僅か35%位であったようです。その後の爆発的な人口増加、経済成長が、いつしか過渡期を迎え、耳が痛いほど聞かされている少子高齢化の波は、故郷にも直撃しています。片貝若は、その対象年齢を下げ始めていると聞きました。そもそも、還暦が区切りではなくって良い時代です。逆に東京片貝会は、入会年齢を下げるのも一考と感じます。片貝木遣りは江戸文化、屋台山車は京文化をそれぞれ

五十嵐哲郎・工藤イツ・芝文夫・小宮三郎(35)、広沢雅子(36)、吉原敏明・寺町明美・松井京子・本田秀幸・鈴木映子(37)、芝 強・小野塚和夫・本田利美・吉田邦男(38)、佐藤正志・天野八重子(39)、相崎俊夫(40)、安達 徹(41)、内藤富美子(43)、吉井 宏・高野昭人(47)、安達智子・徳永隆浩(52)、徳永雅史(53)、堀井ひとみ(54)、佐藤 潤(55)、吉田貴裕(56)、友田明石(片貝)

巧みに取り入れていきます。片貝には先人達から受け継がれてきた伝統、そして柔軟性があります。120年前、意地とプライドをかけ、創意工夫で前人未到を楽しんだ先達がありました。120年前の片貝んしよに笑われないように、100年後の片貝んもんが誇れるように、お手伝いできればと思います。

### 東京片貝会へ参加して思った事 翼進会 吉田貴裕

四十二の年、初めて東京片貝会の存在を知り、理事として三年を迎えました。初めての総会で翼進会として出席したところ直近の先輩方だけでなく、初対面の方、親世代の方々に暖かく迎えていただきました。これだけ多くの方が故郷・片貝を想い集まる時が経っても代わることはない絆の深さを知り、この会を後輩達へも引き継いでいきたいと思えました。片貝を出て二十五年余り、思えば一人上京の寂しさを支えてくれた同級生と祭。成人で花火を上げ、嫁をもらい、子ができ花火、厄年で花火と一通り郷土と祭と同級生を大切にしてきたつもりでしたが、これからは世代を越え東京片貝会の一員としてお手伝いできたらと思います。微力ですが、どうぞよろしく願います。

中学校歌と作詞者のこと  
教頭 岩崎真さんより  
栃尾秋葉公園に行つたとき、作詞者遠山夕雲(郷土の有名歌人)の歌碑を見つけた。「遠世」はるか遠い昔、など歌の意味を含めて総会の折に少し紹介しようかと思つていきます。



「遠世」はるか遠い昔、など歌の意味を含めて総会の折に少し紹介しようかと思つていきます。

### 同級会の動き

・立志会 昭和21年卒  
今年の出会いは旅は5月14・15日長岡の蓬平温泉、翌日宝徳稲荷にお参りして小千谷のへぎそばの昼食で解散。



・永遠会 昭和37年卒  
関東在住の会員が上野に集まり同級会を開催。会えばすぐ昔に戻って、話すこと話すこと、割り込むスキも無し。亡同級生の黙祷、浅草に回つて雷門から、青空のスカイツ

### 諸我石材店

墓碑・灯籠  
石材加工販売

諸我和成  
〒 947-0101  
小千谷市片貝町一の町  
0258-84-2317

### 奥瀬 クリーニング店

奥瀬洋子  
(昭和28年卒・大屋敷)  
〒 194-0021  
東京都町田市巾中町4-5-3  
042-723-5727

### 税務相談

お気軽にどうぞ  
もろが会計事務所  
諸我時夫(昭32年卒)  
柏市増尾8-22-9  
自宅 04-7176-4528  
事務所 03-3888-4190



リーを見上げながら墨田川べりを散策。同級生はいいね。

# はるむじゅ・ほ・今

H24年11月より  
H25年3月まで

## 母校近況

教員異動 4/1付 片貝小学校教頭楠田浩(前任大淵榮一教頭は魚沼市井口小へ)

### ■小学校

#### 新年度のスタート

4月5日に38名(二学級)の一年生を迎え、全校児童二二九名で平成二五年度が始まった。4月17日には『一年生を迎える会』が行われ、六年生を中心に、二年生以上の児童が素敵なお兄さん、お姉さんふりを發揮した。

相撲大会で大活躍でこわす小千谷学童相撲大会女子の部で、六年青木玲緒さん、男子の部で、四年阿部道徳さん、二年浅田優心さん、一年黒崎碧琉さんが、いずれも三位。各種スキー大会での活躍

中越ジュニアクロスカントリースキー大会では、三年女子藤塚亜子さんが見事一位、四年女子の品田萌衣さんが二位、四年男子の阿部道徳さんが三位に入賞した。

小千谷市小学校親善スキー大会では、女子リレーの三位、男子リレーの五位となった。小千谷市民スキー大会では、四年男子阿部道徳さん、

## 町のいきごと

### ・片貝町協議会総会

総会が4/13に開催され役員改選により新会長に本田毅さんが就任されました。功労者表彰 大矢孝四郎さん(一ノ町)長年に渡り学童登校の交通安全に尽力された。吉原豊さん(三ノ町)40年以上も小学児童のスキー指導を実施

三重堀葉月⑨、1年女子五十嵐高嶺⑤、小宮涼花⑨、浅田美結⑩ 以上県大会出場  
読書感想文小千谷市審査  
優秀 大野優和、小宮一糸、安達諒、清水澄玲、小林大倫  
読書感想文中越地区審査  
最優秀 小林大倫、  
優秀 小宮一糸、清水澄玲  
読書感想文新潟県審査  
優秀 小林大倫  
宮柵二記念館全国短歌大会  
佳作 吉原さやか、山賀秀  
新潟県中越教育美術展  
金 清水澄玲、銅 小野塚憲司、本田功大  
県中学新人卓球大会 女子団体③  
ほたるカップバスケット大会②  
バスケットボール大会優勝  
栃尾近郷バレーボール大会③  
県アンサンブルコンテスト銅  
新潟県書き初めコンクール  
準特選 安達彩穂、安達練

平成24年度度片貝中学校11月以後の生徒の活躍です。税の作文と読書感想文は新潟県コンクールでの入賞でした。新人戦では卓球女子が県3位に入賞しました。

### ■中学校

小千谷市科学作品展覧会  
佳作 相崎璃子、阿部俊大、卷瀧晴美、吉原海奈、大矢凌  
小千谷市發明工夫・作品展  
奨励 安達練、山口アトム  
小千谷市科学発表会  
佳作 安達彩穂、安達光、三重堀葉月  
税の作文コンクール  
優秀 小宮一糸、  
市長 藤塚成美  
中越地区新人卓球大会 女子団体⑤、個人 2年男子吉井大樹③、2年女子山口優香⑤、

### ・友田組合長が表彰

友田明石さん(JA越後おぢや組合長)が全国農業共同組合中央会からJAグループで最高の特別功労者表彰を受けた。昭和37年組合に入り、JA片貝組合長、JA越後おぢや組合長を歴任し中越地震では陣頭指揮を取って復興に尽力した。東京片貝会へは毎回コシヒカリを寄贈いただいた。今期5月での勇退が決まっております。長年のご親交に感謝し東京片貝会から感謝状を贈ることにしました。

### ・バスケット部員らが事故

3/16 三条に向う途中の長岡で停車中に大型トラックに追突され、中学生六人と保護者一人が病院搬送され、三人が入院した。最も重い生徒は頸椎骨折で全治三ヶ月のケガ。

総合病院の用地候補  
厚生連魚沼病院と小千谷総合病院を統合しての統合病院(厚生農業協同組合連合会、三百床程度)は平沢地内(イオン小千谷店北側)田んぼに平成28年4月開院を予定している。機能として、救急治療室を整備し対応する。人工透析センターを整備するとともに、急性期の患者にも対応できる機能を整備する。急性期(回復期までの)リハビリ機能の充実をはかる。など。

### ・中学校同窓会

3/8 新卒業生「結虹(ゆいこう)会」を同窓会に迎える会が開催され、恒暉会の芝久典さんが「今と昔の同級生の違い」を講演した。

### ・八島で杉林に延焼

4/15 八島で敷地内の焚き火から杉林に延焼、二百㎡を焼いて1時間後に鎮火。  
・片貝春季ゲート大会  
4/14 31名がクジを引きチームに分かれて対戦した。  
・片貝木綿展 3/6(紺仁染織工房(片貝、松井均社長)制作の片貝木綿や着物を展示即売した。  
・三洋半導体で希望退職  
三洋半導体製造(株)群馬、岐阜工場から新潟工場(小千谷、約八百人)に生産を集約していたが、再度二百五十人程度、3月末での希望退職を募った。会社も市も再就職支援に努力するとしているが、従業員には不安が残っているようだ。

・原子力災害対策編  
柏崎刈羽原発から30km圏内であり、3月18日までの策定が義務付けられていた「原子力災害対策編」が3月7日の防災会議で策定され、市のホームページに公示されています。TOPページに暮らしの情報  
▽市地域防災計画  
「住民の避難は自家用車や市

手配の避難用バス」「自動車燃料の残量確認、道路除雪対策強化、自主防衛組織を中心とするなど」  
・今年も豪雪でした。  
今年も豪雪 真人北部で4m、片貝で積雪2mを超えた2月21日から豪雪対策本部が設置され、降り続いて22日から国の災害救助法適用となった。その後は天候の回復もあり積雪量は急速に減少し、4/11本部を解散した。残雪は片貝ゼロ、塩谷でまだ百cm。この間、残念ながら3/8に茶畑で屋根から落ちた雪に埋もれて神林トミ子さんが亡くなった。

## 訃報

ご冥福をお祈りいたします。  
本田ユキ様(昭16卒、威風会)

## あとがき

片貝の歴史マップを拝見して、戦国時代を生きた片貝氏の大屋敷や各所の神社・寺院、そして筆塚など歴史を再認識しました。時代の流れ、環境の変化で町も変わらざるをえないものの郷土史研究会の皆様のご尽力に頭が下がる思いです。  
同級会の状況など、皆様のご投稿をお待ちしております。  
本田秀幸、安達徹